- ◆戸別収集・有料化全市実施説明会 Q&A
 - 平成 25 年 6 月 30 日 (日) 午前 10 時から午前 11 時 45 分 深沢学習センター 参加者 110 名
 - 1 市長からごみの現状について
 - 2 戸別収集・有料化説明 DVD 上映
 - 3 環境部長からモデル事業についての概要説明
 - 4 質疑応答
- Q 観光ごみへの対策はどのように考えますか。
- A 観光ごみについては基本的に持ち帰っていただくようお願いしています。鎌倉駅、北鎌倉駅、大船駅及び由比ガ浜にごみ箱を用意していますが、基本的にお持ち帰り頂くようにしています。
- Q 大型のごみ容器は、神社やお寺にも設置をお願いできないのでしょうか。
- A 基本的にはお持ち帰りいただきますが、神社やお寺については関係課等とも連携して検 討してまいりたいと思います。
- Q 5年後、10年後のごみ処理をどう考えていますか。
- A 鎌倉市のごみについては、焼却を安定的に未来に向かって続けていくことが重要と考えています。名越クリーンセンターの延命化工事により、さらに 10 年間名越クリーンセンターでの焼却を継続しますが、その後については、新焼却施設が必要となります。
 - そのため、ごみ焼却施設に関する基本構想を策定し、基本計画を策定する中で計画的に 用地選定等を進めていく予定です。
- Q 燃やすごみを有料化するだけで、段ボールや容器包装プラスチックは関係ないのですか。
- A 戸別収集の対象となるのは、燃やすごみ、燃えないごみ、危険・有害ごみ、使用済み食 用油及び容器包装プラスチックを予定しています。そのうち、燃やすごみと燃えないごみ が有料の指定収集袋を使用して排出することとなります。それ以外の品目は、これまでど おり、クリーンステーションでの収集となります。
- Q 減免制度や一定数量までは無料という制度にしてほしいのですが。
- A 減免制度は設ける予定です。
- Q 製品プラは燃やすのでは。今までの容器包装プラスチックの処理方法はどのようにしていますか。
- A 容器包装プラスチックについては、日本容器包装リサイクル協会に委託し、事業者にて 資源化を行っています。プラスチック製品については、現在焼却を行っていますが、費用 対効果を考慮し、資源化について検討していきたいと考えています。
- Q 収集がクリーンステーションのものと、戸別収集のもので分かれますが、全て戸別収集 してもらえないでしょうか。なぜ分けるのですか。
- A ごみそのものを減らすため、燃やすごみと燃えないごみを対象とし、さらに、カラス被害の多い容器包装プラスチックを対象としました。また、燃えないごみと同じ日に回収していた危険・有害ごみ、使用済み食用油を戸別収集の対象とすることを予定しています。また、全品目を戸別収集対象とすることは、費用面から今のところ考えておりませんが、今後の実施状況を見ながら検討していきたいと思います。
- Q ごみの有料化は致し方ないですが、ネットボックスもうまくいっているのでクリーンステーション収集を継続し、戸別収集にかかる費用を別の施策に使えないでしょうか。

- A クリーンステーション収集を継続した場合、有料袋で出されない、誰のごみか分からないごみのクリーンステーションへの投棄が増加する恐れがあります。また、他市の事例からも有料化と戸別収集を実施することで相乗効果が出ることが分かっています。しかしながら、同様のご意見はいくつかいただいていますので検討していきたいと思います。
- Q 戸別収集・有料化でふれあい収集はなくなりますか。
- A ふれあい収集は継続します。
- Q 市長が変わって、バイオマス施設を改めて作るとなった場合、どうなりますか。
- A 政治の体制がどうなっても、ごみ問題は先送りにしてはいけないと認識しており、鎌倉でごみを減らし安定的に処理を継続する必要があります。施策が多少動くことがあっても、その点は押えたものでなければならないと考えています。
- Q マンションのクリーンステーションへの不法投棄が懸念されますが。
- A マンションはセキュリティの問題等もあり、既存の専用クリーンステーションの使用をお願いする予定です。クリーンステーションに対する不法投棄が続くようであれば、個別に対応させていただくことを考えています。
- Q 戸別収集を実施しないと、市民がルールを守らないという市民を信頼しない施策ではないでしょうか。また、クリーンステーションを通じたコミュニティが壊されます。さらに、排出者が明確になることで、自分が何を出したか知られたくない人もいるのではないでしょうか。道路上にごみを出す人もいるのではないでしょうか。

また、戸別収集を実施している自治体が約6割ではなく、有料化だけがそうであるにも 関わらず、あたかもセットで約6割というように聞こえてしまいます。

聞いたところ、藤沢市ではそろそろ戸別収集を止めようという話がでているようですが。

A 施策を進めるにあたり、色々な欠点をクリアできる形で対応していきたいと考えています。なお、藤沢市の件は聞いていません。確認させていただきます。

藤沢市ではクリーンステーションの継続を希望したところはそのまま継続し、有料化に移行したと聞いています。クリーンステーション方式の継続については、その点も踏まえ、検討してまいりたいと思います。

【ご意見】 モデル事業が始まった時に、地区をまたいでクリーンステーションにごみを出す人がいました。そういう点は注意してほしい。



